

第12回 MaSC 技術交流会“Real Exchange”

2022年12月13日(金)13:00~17:15

令和4年12月13日(金)第12回MaSC技術交流会“Real Exchange”「バルク軟磁性材料研究の最前線～ソフト磁性材料をハードに語る～」を開催しました。コロナ禍以降、オンラインに切り替えて開催を続けていた技術交流会ですが、3年ぶりに講演者の皆様には会場へお集まりいただき、初めてオンラインとのハイブリッドで開催いたしました。会場とオンラインをあわせて150名を超える方々にご参加いただき、過去最大規模の技術交流会となりました。

今回も古原忠MaSCセンター長(金属材料研究所長)による開会の挨拶で幕を開け、はじめに文部科学省の革新的パワーエレクトロニクス創生プロジェクトでもご活躍なさっている岡本聡先生と佐藤敏郎先生より基調講演をいただいた後、オーストラリアのモナッシュ大学からお越し下さった鈴木清策先生から特別講演を頂戴しました。休憩をはさんで、JFEスチール株式会社の高下拓也様と株式会社村田製作所の細谷達也様から招待講演をいただいた後、システム・インテグレーション株式会社代表で本学産学連携機構の特任教授でもある多喜義彦先生のモデレートで、講演者の方々に加え、物質材料研究機構の加藤晃先生、本学工学研究科教授の遠藤恭先生にも加わっていただきパネルディスカッションを行いました。

◆「革新的パワーエレクトロニクスに向けたバルク軟磁性材料研究」

岡本 聡 教授 (東北大学 多元物質科学研究所)

◆「Beyond MHz帯電力用磁性材料とその応用」

佐藤 敏郎 教授 (信州大学 工学部電子情報システム工学科)

◆「高Bsナノ結晶材料開発」

鈴木 清策 教授 (Department of Materials Science and Engineering Monash University)

◆「鉄系圧粉磁心の保磁力と微視組織の関係」

高下 拓也 様 (JFEスチール株式会社 スチール研究所 機能材料研究部 主任研究員)

◆「革新的なパワーエレクトロニクスが求める磁性材料と磁性デバイス」

細谷 達也 様 (株式会社村田製作所 技術・事業開発本部デバイスセンター プリンシパルリサーチャー /名古屋大学 客員教授)

～パネルディスカッション～

最後に岡本聡教授に閉会の挨拶をいただき、盛会裏に終了いたしました。

